

令和4年度 万国津梁会議の進め方について

1. 議論の進め方について
2. スケジュール等について

【参考】「琉球文化ルネサンス」に関する万国津梁会議について

特命推進課
令和4年6月9日

1. 議論の進め方について

令和3年度

令和3年度においては、委員の意見をもとに「琉球文化の性格」「琉球文化の本質的価値」を整理し、その内容をもとに「琉球文化ルネサンスの将来像」及び「琉球文化ルネサンスの実現に向けた取組の方向性」などについて中間報告としてまとめた。

【令和3年度「琉球文化ルネサンス」に関する万国津梁会議 中間報告】

琉球文化ルネサンスの実現に向けた取組の方向性

琉球文化を一体的にとらえた戦略的取組の必要性

提案①

持続可能な仕組みづくり

提案②

文化的価値の普及・啓発

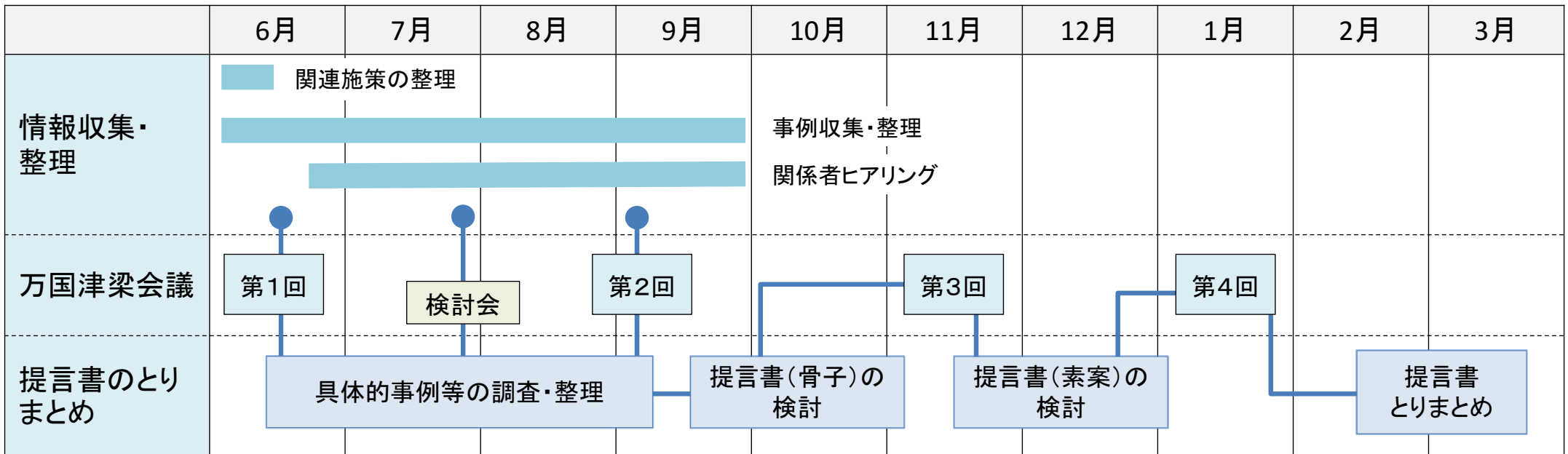
提案③

新たな価値(魅力)の創出

令和4年度

中間報告の内容をもとに、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画や関連施策(個別計画)の内容等を踏まえ、具体的な事例なども参考にしながら、琉球文化ルネサンスの実現に向けた実効性のあるとりまとめに向け議論を進める。

2. スケジュール等について



No.	開催月	議論テーマ、検討事項(予定)
1	6月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の会議の進め方について 県の関連施策の状況について 具体的な事例検討の方向性について
—	7月～9月頃	<ul style="list-style-type: none"> ワーキンググループによる検討会、関係者へのヒアリング等
2	8月～9月頃	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事例の検討状況 提言のとりまとめに向けた方向性について
3	11月頃	<ul style="list-style-type: none"> 提言書(骨子案)について
4	令和5年1月頃	<ul style="list-style-type: none"> 提言書(素案)について

※会議スケジュール、検討事項などについては、議論していく内容に応じて変更する可能性があります。

本会議の趣旨

- 令和2年度の「首里城復興基本計画に関する有識者懇談会（琉球文化継承・振興検討部会）」においては、主に首里城を中心とした琉球文化のルネサンスについて議論した。
- 令和4年は、本土復帰50年を迎えるなど、沖縄県にとって重要な節目の年となる。
⇒ 県内及び国内外において、沖縄の歴史・文化価値の理解を深め、新たな文化や生活スタイルを生み出す大きな活動（琉球文化のルネサンス）につなげていく絶好の機会



県内各地の歴史や伝統文化などについて、幅広い視点からその可能性等について議論し、沖縄県としての一体的な取組につなげていく。